

第 8 1 回城山地区まちづくり会議全体会結果

日 時：令和 2 年 6 月 2 3 日（火）

午後 7 時～午後 9 時 1 0 分

会 場：城山総合事務所第 1 別館 2 階 B 会議室

出席者：1 7 名（欠席 5 名）

傍聴者：2 名

1 開 会 石井所長

2 自己紹介

第 6 期城山地区まちづくり会議の初回の会議であることから、各委員及び事務局の自己紹介が行われた。

3 議 題

（ 1 ）まちづくり会議について

今回、委員の任期満了に伴い 5 名の委員に変更が生じたため、改めてまちづくり会議の目的や活動内容等の概要について、事務局から説明を受けた。

（ 2 ）役員の選出について

ア 全体会役員の選出

城山地区まちづくり会議会則（以下、「会則」という。）第 6 条及び第 8 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり選出した。

| 役職 | 氏名（敬称略） |
|-----|-------------------|
| 代表 | 大参 正人（城山地区自治会連合会） |
| 副代表 | 八木 正夫（城山公民館運営協議会） |
| 副代表 | 曾根 哲男（有識者） |

イ 部会の編成について

会則第10条第2項の規定に基づき、前期と同様の2部会の設置が承認され、各部会の構成員については、次のとおり選出した。

| 部会名 | 氏名（順不同、敬称略） |
|---------------------|---|
| 高齢者とともに築き支える地域づくり部会 | 齋藤信夫、雨宮昭、林和博、金子行助、菅野敬子 金子宏夫、宗田真理子、今森淳子、米山利夫 小野寺義行 |
| 子どもたちの主体性を育む地域づくり部会 | 小島盛生、中山安弘、田野倉利夫、有山英次、 宮寄秀幸、細野和彦、星川誠、植草計司、 古屋礼史 |

ウ 部会役員の選出について

会則第6条、第8条第1項及び第2項の規定に基づき、次のとおり選出した。

（ア）高齢者とともに築き支える地域づくり部会

| 役職 | 氏名（敬称略） |
|------|-------------------|
| 部会長 | 齋藤信夫（城山地区自治会連合会） |
| 副部会長 | 今森淳子（城山高齢者支援センター） |

（イ）子どもたちの主体性を育む地域づくり部会

| 役職 | 氏名（敬称略） |
|------|------------------|
| 部会長 | 小島盛生（城山地区自治会連合会） |
| 副部会長 | 中山安弘（城山地区自治会連合会） |

（3）令和2年度地域活性化事業交付金申請事業に対する意見について

最初に、事務局から令和2年度相模原市地域活性化事業交付金制度の概要等について説明を受けた。

続いて、申請事業ごとに申請者から事業概要の説明を受け、質疑応答の後、当該事業に対するまちづくり会議としての意見を取りまとめた。

（○委員の意見・質問、 申請者の回答）

事業名：城山カブトムシの里プロジェクト

団体名：昆虫文化を子供たちに伝える会

主な意見・質問、回答

○昆虫に興味のある子どもは数多くいるのか

昨年実施した際、定員を超える応募があった。

○地域の子どもたちにどのようにこの事業を発信していくのか。

地域情報紙や市広報紙への掲載、ツイッターでの発信、市内公民館でのポスター・チラシの配架を行う。

○子どもたちの興味を引くよう周知方法を検討してほしい。

まちづくり会議としての意見

- ・今後も事業継続ができるように参加費も含めて自主財源の確保についても検討してください。
- ・実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止等の安全面について、十分な配慮を行ってください。
- ・子どもの安全面について、具体的な対策を行い、学校の協力が得られるような事業計画を立案してください。
- ・参加者の負担額について、充分検討をしてください。

事業名：第3回城山湖ヒルクライムアタック雌籠籠山ステージ

団体名：城山湖ヒルクライム実行委員会

主な意見・質問、回答

○実施はいつなのか。

例年11月に実施している。

○コースは車の通行が禁止されるのか。

警察及び市への手続きを行い車両の通行を禁止している。

○コースでの応援はできるのか。

コース両側は歩行者通路となるので、そこでの応援は可能である。

○ボランティアスタッフの人数とどのような方が協力してくれるのか。

去年は、一般の募集で10人程度と城山商工会・自治会関係で合計100人程度となっている。

まちづくり会議としての意見

- ・実施日について、他のイベントと重ならないよう配慮してください。
- ・事業継続ができるよう頑張ってください。

(4) 令和2年度城山地区まちづくりを考える懇談会について

事務局からまちづくりを考える懇談会の目的やこれまで実施したテーマについて説明があり、今年度の実施及びそのテーマについて、各委員にアンケートを取ることとなった。

(5) 第5期城山地区まちづくり会議の取組状況について

今回、委員の任期満了に伴い5名の委員に変更が生じたため、第5期の城山地

区まちづくり会議の2部会で検討している取組について、事務局から概要説明を受けた。

(6) 城山地区で具現化していく取組について

第5期の部会で検討を進めてきた取組内容について、各部会に分かれて取組内容の確認を行った。

【各部会からの検討経過の報告】

高齢者とともに築き支える地域づくり部会

- ・今年度の2・3月に代表者で集まり検討したチラシ(案)・ポスター(案)について、概ね了承された。今後、さらにチラシ(案)・ポスター(案)及び周知方法について検討していくこととなった。そして、地域活性化事業交付金の申請を行うための事業計画書(案)及び収支予算書(案)について、確認を行い、次回のまちづくり会議全体会までに申請手続きを行うこととなった。

子どもたちの主体性を育む地域づくり部会

- ・今年度実施に向けこれまで検討してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちを集めての事業実施は難しいのではないかとということとなり、次年度以降の実施に向け、今後検討をしていくこととなった。そして、取組内容についても、これまでの検討経過を踏まえ、再度情報収集等を行い、取組内容の精査・検討をしていくこととなった。そして、新しい委員もいることから、必要に応じ、再度NPO法人に説明をしていただきたいということとなった。

(7) その他

- ・次回のまちづくり会議は、令和2年7月21日(火)午後7時から城山総合事務所第1別館2階B会議室で開催することを確認した。
- ・議題(4)で説明があった「令和2年度城山地区まちづくりを考える懇談会」実施に関するアンケートについて、令和2年7月1日(水)までに事務局に提出することを確認した。

4 閉 会 八木副代表

以 上